



**地域の未来の為、
ともに一歩を踏み出そう!**



編集

公益社団法人 豊橋青年会議所 2014年度
誇りある豊橋創造委員会

お問合せ先：公益社団法人豊橋青年会議所 TEL:(0532)52-9980

530の合戦!!

公式ルールブック



開催主旨

530（ゴミゼロ）活動は身近で、誰でも参加出来る地域貢献活動の一つです。しかしながら、一人ではなかなか一歩が踏み出しにくいものです。今回企画した「530（ゴミゼロ）合戦」は、ゴミを拾う事にプラスして、仲間とともに力を合わせてゴミを拾い、また競い合い、楽しみながらまちをきれいにする活動です。事前にチーム内で作戦を立て、チームでまとまって530（ゴミゼロ）活動を行う事で、新たな人と人の繋がりが生まれます。そして、ゴミの量を競うゲーム性が、勝った時の喜び、負けた時の悔しさが、次こそ勝ちたいという気持ちになる事でしょう。その気持ちの変化が次の活動への参加に繋がり、楽しみながら地域貢献活動を行う事で、地域の人と人が笑顔で繋がり、自ら行動する事で、まちへの愛着もさらに深まり、誇りの持てるまちへとなっていく事を願っています。

530 運動とは？

豊橋市の東部丘陵地帯の豊かな自然があり、自然歩道が整備され、多くの人を訪れるようになるにつれ、空き缶などゴミの散乱が目につくようになってきました。昭和50年豊橋自然歩道推進協議会が中心になり、「自分のゴミは自分で持ち帰りましょう」との合い言葉のもと「530運動」の推進を官民協働で進めて行きました。昭和50年7月に530運動推進連絡会が設立され、同年11月には初の一斉の「530（ゴミゼロ）運動」が行われました。この運動は、ゴミゼロという明解で親しみやすい呼び名が功を奏し、次第に全国に広まっていき、毎年5月30日にはこの530（ゴミゼロ）にちなみ、全国各地でゴミ拾いを行う行事が開催され、環境意識を高める場となっています。

530合戦ってなに？

従来のごみ拾いに「エンターテイメント」のエッセンスを加え、今までの地域貢献活動であるゴミ拾いを通じて人がつながり、地域全体を元気にする内容となっています。予め定められたエリアで、制限時間内に、チームでゴミを拾い、ゴミの重量でポイントを競い合います。チーム内での役割分担でゴミの分別知識を得られ、日常のゴミに関する意識を高めていきます。そして、ゴミ拾いの中で普段何気無く暮らすまちの新たな発見もあるかもしれません。ぜひあなたの地域でも、ルールブックを参考に企画・運営してみてください。

530合戦の掟8カ条

530合戦の掟8カ条

- ① エリアを守るべし！
合戦は指定エリア内で行います。
- ② 制限時間を守るべし！
勝負は六十分間です。
- ③ ゴミの重量が勝負の決め手！
より多くのゴミを集めたチームが勝者となります。
(重さによる判定)
- ④ 落ちているゴミを拾うべし！
飲食店や出店のゴミは対象外です。
- ⑤ 自然のものは拾うべからず！
草木や枯葉などは対象外です。
- ⑥ 仲間と共に行動するべし！
時間制限を超えた場合には減点となります。
- ⑦ 仲良く楽しむべし！
チーム同士や相手チームとの喧嘩は行ってはいけません。
- ⑧ クリーンな戦いを行うべし！
右記違反をした場合は全て御用。違反者一人につき、
ゴミ袋1つ没収します。
530運動だけにクリーンな試合運びをお願いします。

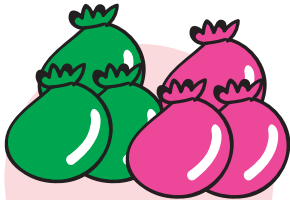


実際に行うためにどうしたらいいの??

POINT 必要な道具

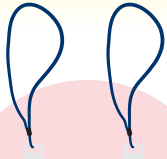


軍手



ゴミ袋

※出来れば2色用意した方がチーム分けが分かりやすい。



もえるごみ

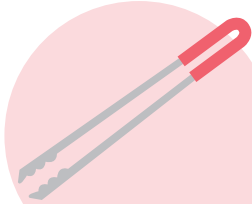
ピン・カン

分別タグ

※各自治体のゴミ分別ルールに従い、分別タグを作成してください。



はかり



火ばさみ(トング)

拾ったゴミの処分等については、各自治体の分別ルールを確認しておこなうべし!



POINT チーム分けについて

- ①参加者を均等に2つのチームに分ける。
- ②各チームの代表者を決め、ゴミの分別やどのエリアのゴミを拾うか作戦を立てる。

530合戦のおきての中に、「仲良く行うべし」とあります。530活動を通して、新たな仲間とのつながりが生まれるようにもとの参加グループに捉われずグループ分けするべし!



POINT エリアの設定

小さなお子様連れがいる場合は、特に車の通行、公園内などは自転車にも十分注意して行って下さい。



530合戦のおきての中に、「実施エリアを守るべし」とあります。事前にエリア内で危険性を感じる所を調査し、参加者へ危険性を周知させ、安全に行うべし!



POINT 制限時間の設定

制限時間としては1時間を推奨しています。時間の管理に関しては、運営者がしっかりと管理を行った上で、参加者が把握できるようにして下さい。

530合戦のおきての中に、「制限時間を守るべし」とあります。制限時間をオーバーした場合、減点と言う事もありますので時間については参加者にしっかりと伝えるべし!



◆ 推奨ルールについて ◆

● 推奨ルール

- ・競技時間は60分とします。(時間厳守です)
- ・より多くのゴミを集めたチームが勝者となります。(重さにより判定)
- ・開戦前には15分程度チームごとに分かれて作戦会議を行って下さい。
- ・チームには1名大将を選んでください。
- ・赤組・緑組を構成する参加人数が同数になるようにチーム分けをします。
- ・危険な場所(道路や川沿いなど)のゴミを拾う際は十分配慮して下さい。(特にお子様チーム内にいる場合は、目を離さないようにして下さい。)
- ・ゴミを拾うエリアについては、主催者側の指定したエリア内に限ります。
- ・終了後、収集したごみについては、各自治体が定めた分別方法に従い処分して下さい。

● チーム内の役割分担について

- ・各チームで、分別をしながらゴミ拾いをすると、チーム内での分別意識向上とチーム単位で行動がしやすくなります。

● 違反行為

- ・事前にゴミを持ち込まない。
- ・コンビニやゴミの集積地からゴミを拾わない。

● 得点について

- ・100グラム=100ポイント(10グラム単位は 四捨五入)
- ・制限時間を超過した場合は、1分につきマイナス100ポイントとする。

◆ こんな時は? Q&A ◆

Q こども連れでも参加できますか?

A はい。参加できます。ただし、安全に参加出来る様に気を付けてください。

Q グループでの参加は可能でしょうか?

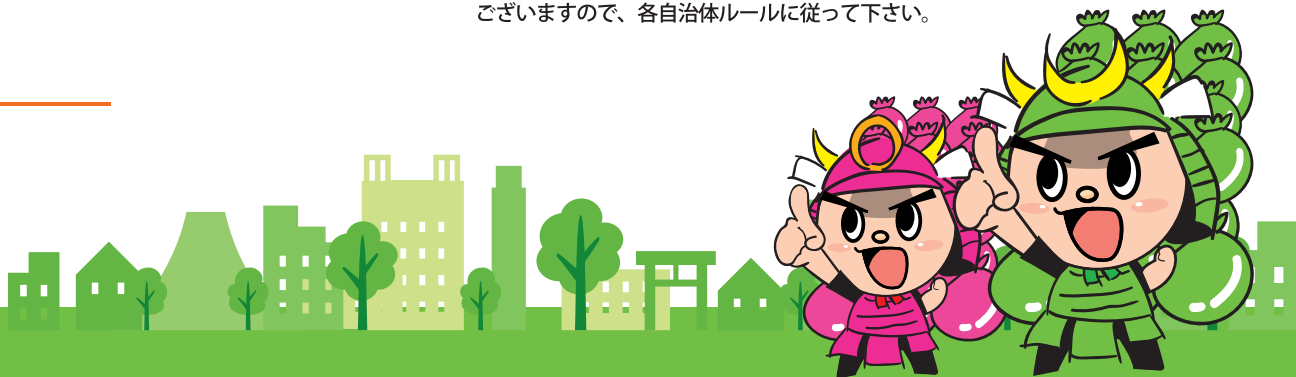
A はい。個人でも、グループどちらでも参加OKです。

Q 自治体指定のゴミ袋があり、ゴミ袋でのチーム分けが難しいのですが?

A ゴミ袋でのチーム分けに限りません。例えばビブスなどを着ても良いと思います。周りから見てチームが分かる様にして頂ければと思います。

Q 枯葉や動物の死がいなどはゴミとして拾う事は問題ありませんか?

A 自然のものはゴミとして拾わないでください。また、動物の死がいなどは各自治体に問い合わせでご対応お願いします。他にも各自治体のゴミ分別に関して処理困難物がございますので、各自治体ルールに従って下さい。



参加者の声

普段何気なく暮らすまちでものんびりゴミ拾いをしながらその地域の中で、歴史を感じたりする機会となりました!

30代男性

みんなでゴミを拾い、きれいになった事を実感できました。チームの中で役割があり、分別について理解を深める事が出来たと同時に、それにより交流も深める事が出来ました。

20代女性

楽しく参加させて頂きました。今後は自分の暮らす地域での活動に積極的に参加していきたいと思っています。このような活動をもっと知る機会があれば、また参加してみたいと思っています。

40代男性

パツと見ゴミはあまり落ちていないと思いましたが、実際に行ってみると多くのゴミが落ちていました。日常でも落ちていたゴミが気になる様になりました。

30代女性